



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2021/3/5発行

第89号

5期アドバンス生
成長ストーリー

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

言葉や文化の壁を越えて

人間性の大事さを世界に広げたい

5期生
成長ストーリー



日本ベンジャミン人間性英才学校
いのうえ よしたか
5期アドバンス生 井上 善貴君

本校の5期アドバンス生の井上 善貴(よしたか)君に入学してからの2年間を振り返ってもらい、自分の成長ストーリーを話してもらいました。

入学する前の自分は人見知りで、初対面の人と交流や会話をすることが苦手でした。それ以外にも、学校や家で何かを準備したり計画を立てることが苦手でした。ですが、

今は日本ベンジャミン人間性英才学校のおかげで、それを克服することが出来ました！この学校では、お互い交流する時間を沢山持ちます。ワークシヨップでは、地球市民意識を高めるために、街の人たちとフリーハグやゴミ拾い活動(※)などを行ったりしましたが、人見知りだった僕でも少しずつ自分のペースで挑戦することで、皆と一緒に笑い楽しく交流することができ、苦手だったことが楽しく感じられました。

※2019年に行いました。



それ以外にも、ニュージランドで行われた国際キャンプにも参加し、海外の生徒と交流する経験も出来ました。



まだこの時は英語が嫌いで赤点ばかりでした(;>)

お互い言葉が通じなかったですが、自分の知っている英語を使って話すことが楽しくなりました。それがきっかけで、英語学習への関心が湧いてきました。日本に帰ってから、英語のプロジェクトを立てて、半年以上毎日英語単語を一文ずつ覚えたり、YouTubeをみて発音の練習などをしていました。そして英語の勉強が、自然と自分の習慣になってきました。

また、日本ベンジャミン人間性英才学校での2年目では、先輩のサポートや授業の進行を手伝うようになり、そ

れを通して色々と計画する力も身につきました。最初は、準備や計画をすることが何からしていいかわからず、あまり積極的にならず、めんどくさいと感じていました。しかしだんだんと慣れてくると、リーダーシップや責任感を持って出来るようになりました！それを通じて、自から行動する力が出来ました。

この学校に2年間通って、国際交流やプロジェクト活動など様々な体験をしましたが、一番成長したことは「人間性」が伸びたことだと思います。礼儀や挨拶の大事さや、仲間、先生、親を尊重する心、自ら行動する力などが、この2年間で身につきました。また、将来は海外留学をして、世界中に「人間性」の大事さを伝えたいという目標も出来ました！



Instagramで
最新情報公開中



詳しくは

ベンジャミン学校

検索

